

社会資本総合整備計画

事後評価書

令和06年02月15日

計画の名称	東浦町における浸水対策の推進（防災・安全）(重点計画)														
計画の期間	平成30年度～令和04年度（5年間）												重点配分対象の該当	○	
交付対象	東浦町														
計画の目標	雨水排水路及びポンプ場の整備・長寿命化により、浸水対策を推進し、災害に強いまちづくりを行う。														
全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）		387	A	387	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）		0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		平成30年	平成32年	平成34年
1	概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対する、下水道による都市浸水対策の達成率を56%（H29末）から62%（H34末）増加させる。			
	都市浸水対策を実施すべき区域の面積のうち、概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全であるよう下水道整備が完了している区域の面積割合 概ね10年に1回程度発生する規模の降雨に対して安全である区域の面積（ha）／浸水対策を実施すべき区域の面積（ha）	56%	62%	62%
2	ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場の長寿命化を50%（H29末）から100%（H34末）に増加させる。			
	ポンプ場の長寿命化対策実施率 長寿命化が行われた施設数（箇所）／長寿命化すべき施設数（箇所）	50%	100%	100%

備考等	個別施設計画を含む	○	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-	流域水循環計画を含む	-	地域再生計画を含む	-

A 基幹事業																			
基幹事業（大）	番号	事業 種別	地域 種別	交付 対象	直接 間接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 （事業箇所）	事業内容 （延長・面積等）	市区町村名 / 港湾・地区名	事業実施期間（年度）					全体事業費 （百万円）	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
下水道事業	A07-001	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	ポンプ 場	新設	森岡ポンプ場	ポンプ能力0.9m3/秒× 1 台	東浦町	■					102		-
	A07-002	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	ポンプ 場	改築	藤江ポンプ場	機械設備、電気設備	東浦町	■					106		策定済
		長寿命化																	
	A07-003	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	-	新設	雨水管理総合計画策定	雨水管理総合計画策定	東浦町	■					25		-
	A07-004	下水道	一般	東浦町	直接	東浦町	ポンプ 場	改築	森岡ポンプ場、緒川ポン プ場、藤江ポンプ場	機械設備、電気設備	東浦町		■	■	■	■	154		策定済
		ストックマネジメント計画																	
										小計						387			
											合計						387		

事後評価	
○事後評価の実施体制、実施時期	
事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
東浦町建設部内において実施した。	令和6年1月
	公表の方法
	東浦町ホームページにて公表
○事業効果の発現状況	
定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	ポンプ場を整備することにより、都市浸水対策を行うことができた。 下水道ストックマネジメント計画に基づき、ポンプ場の改築を行うことができた。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	
○特記事項（今後の方針等）	
今後も継続して、雨水排水路及びポンプ場の整備・長寿命化により、浸水対策を推進し災害に強いまちづくりを行う。	

○ 目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値 / 実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1	下水道による都市浸水対策の達成率		
	最 終 目標値	62%	森岡ポンプ場の増設は行ったものの、整備スケジュールの見直しにより石浜ポンプ場新設工事を先送りしたため、未整備となった。なお、石浜ポンプ場については次期計画に位置付け、引き続き浸水対策の推進を図っていく予定である。
	最 終 実績値	57%	
2	ポンプ場の長寿命化対策実施率		
	最 終 目標値	100%	
	最 終 実績値	100%	